

## 令和7年度「伝えよう！本の魅力コンテスト」SNS部門 受賞者・受賞作品一覧

### ◆最優秀賞

栃木県立真岡女子高等学校 2年 久保野 柚希 さん

『ヨモツイクサ』（知念実希人／著 双葉社）

その山に立ち入ってはいけない

その山は聖域であり、禁域なのだから

その山に立ち入ってはいけない

その山の「黄泉の森」に怪物がいるのだから

その山に立ち入ってはいけない

そこに入ってしまうえば、もう無事では戻れないだろう

それでもあなたは「黄泉の森」に入りますか？（132）

### ◆優秀賞

栃木県立矢板高等学校 3年 石山 一千花 さん

『みんな蛍を殺したかった』（木爾チレン／編 二見書房）

ずっと蛹のままの私たちの前で蛍が飛び始めた。美しい蛍が羨ましくて仕方がなかった。（40）

栃木県立矢板高等学校 3年 潮田 真帆 さん

『神様の御用人』（浅葉なつ／著 KADOKAWA）

おれは神様のパシリじゃねえんだよ！まあいいけどさ。で、次はどこに行くんだ？神様（39）

栃木県立さくら清修高等学校 2年 脇 えみり さん

『レインツリーの国』（有川浩／著 KADOKAWA）

一冊の本から繋がったふたり。

生きづらさを抱える難聴者と健聴者との人間らしい、普通の恋。

向き合っていくことの難しさや努力し乗り越えていくふたりをリアルに描く。

一步踏み出してみて。

きっと、理解し合えるから。（105）

白鷗大学足利高等学校 1年 <sup>こいけ</sup>小池 <sup>ももな</sup>母々奈 さん

『恋に至る病』（斜線堂有紀／著 KADOKAWA）

悲劇の始まりは、僕の彼女だった。

愛と狂気の狭間を舞う青い蝶。この連鎖は、もう誰にも止められない。（49）

白鷗大学足利高等学校 1年 <sup>しばた</sup>芝田 <sup>まりん</sup>真凛 さん

『86－エイティシックス－』（安里アサト／著 KADOKAWA）

無人戦闘機の部品――彼らは人か、それとも。

人でない存在を載せたなら、それは無人機と言えるのか。戦争は倫理を狂わせ問い続ける。

人は、何をもって“ひと”足り得るのか。ひとの定義とは。ひとの価値とは。その問いに、あなたはこたえられますか。

それは、間違いないですか？（136）